

令和6年4月18日 公告分

「阪南保育所外8施設空調設備工事」

○図面の一部に表記誤りがありました。再度ご確認ください。

修正箇所	誤	正
図面 No. 4 図	別紙（1）のとおり	別紙（2）のとおり

○添付資料に漏れがありました。再度ご確認ください。

追加箇所	誤	正
「設計図書等2」に添付されていた pdf ファイル（ファイル内容：「図面」） と「設計図書等3」に添付されていた pdf ファイル（ファイル内容：「設計図書」） を削除し、「設計図書等2」に新しく添付した ZIP フォルダ内に移行しました。 ZIP フォルダ内には他に、補足説明事項等が記載された pdf ファイル （ファイル名：「その他添付資料」）を新たに追加しました。	設計図書等 1 : Excel ファイル 設計図書等 2 : pdf ファイル 設計図書等 3 : pdf ファイル	設計図書等 1 : Excel ファイル  設計図書等 2 : ZIP フォルダ



機械設備工事特記仕様書(管轄)
1. 共通仕様
(1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は国土交通省大臣官房官庁事務部監修の公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版(以下「標準仕様書」という。)、公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版(以下「改修標準仕様書」という。)

編 項 目 特 記 事 項
工事前の注意事項
1. 本工事の施工にあたっては、施設管理者と充分に打合せをおこなう。
2. 既設建物及び設備等に損害を与えないよう注意し、万一が損傷した場合は速やかに原形復旧を行う。
ガス設備工事の施工
本工事に含むガス設備工事の施工は、ガス事業法に基づくものとする。

別表 工事用対象機器一覧表 (機械設備工事)
番号 分類 品 名 適用 備考
M-A 弁及び継手類 特定設備(消防設備配管、空調冷水・冷却水配管等)で使用されるもの

編 項 目 特 記 事 項
1. 共通仕様
(1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は国土交通省大臣官房官庁事務部監修の公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版(以下「標準仕様書」という。)

編 項 目 特 記 事 項
技能士
(1) 5. 2)
○配管施工 ○建築板金施工 ○熱絶縁施工 ○冷凍空調和機器施工
化学物質の濃度測定
(1) 5. 8)
○要 (施工前、施工後)
・測定対象化学物質 ( )
・測定方法 ( )
・測定対象室 ( )
・測定箇所 ( )
※不要

一 般 共 通 事 項
工 事 内 容
梁、床、壁貫通スリッパ入れ(補強鉄筋共) ○ ※ ○
床、壁貫通部の型枠(補強鉄筋共) ○ ※ ○
施工後の修正はつり及び穴埋め ※ ○ ※

編 項 目 特 記 事 項
足 場
(改) 2. 2. 1)
1) 足場は、労働安全衛生法その他関係法令等に従い、適切な材料及び構造のものとし、適切な保守管理を行なうこと。
2) 足場を設ける場合には、「手すり先行工法に関するガイドライン」について(厚生労働省 平成21年4月)の「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立、解体作業時及び使用時には、常時、すべての作業床について手すり、中さん及び幅木の機能を有するものを設置すること。

編 項 目 特 記 事 項
総合調整
(2) 1. 3. 2)
※要 ○風量調整 ○水量調整(冷温水) ○室内外空気の温湿度測定
○室内気流及びじんあいの測定 ○騒音の測定
●不要

編 項 目 特 記 事 項
溶接接合
(2) 2. 5. 16)
溶接部の非破壊検査については、
※適用しない
○適用する (○放射線透過検査 ○浸透探傷検査または磁粉探傷検査)
地中表示用テープ
及び地中埋設機
(2) 2. 7. 1)
1 給水管 埋設表示用テープ ※要 ○不要
地中埋設機 ※不要 ○要
2 消火管 埋設表示用テープ ※要 ○不要
地中埋設機 ※不要 ○要
埋設表示用テープ巾は150mmとし、折込率はダブルとする。

編 項 目 特 記 事 項
耐久試験
(2) 2. 9. 1~5)
耐久試験は次の圧力値により行ない、試験結果報告書を監督職員に提出すること。
配管種別 試験圧力 試験方法 保持時間
○給水管(給水装置部) 1.75MPa 水圧試験 1分以上

編 項 目 特 記 事 項
保温
(2) 3. 1. 1~6)
1 「標準仕様書」において、ロックウール保温材、グラスウール保温材及びポリスチレンフォーム保温材が、供記された箇所は、何れを使用してもよい。ただし、給水管・排水管に保温を施す場合は暗渠内(ピット内含む)・屋外露出及び浴室、厨房等の多湿箇所はポリスチレンフォーム保温材とする。
2 暗渠内(ピット内含む)の給水管の保温。
※要 ○不要

編 項 目 特 記 事 項
土壌設備の埋戻し土
(2) 4. 2. 1)
すべて掘削土を使用する。(公道を除く)
残土処理
(2) 4. 2. 1)
※構内指示の場所に敷きならし
○構内指示の場所にたい積
○構内搬出適切処置(マニフェストの写し提出要)
残土処理は、「標準仕様書」(2)4. 2. 1)による他、「大阪市建設リサイクルガイドライン」の当該事項による。

編 項 目 特 記 事 項
設計時の温湿度条件
場所 屋 外 屋内(調整目標値)
一般事務室
時期 温度(DB) 湿度(RH) 温度(DB) 湿度(RH) 温度(DB) 湿度(RH)
冬季 2.0℃ 57.9% 7.0℃ 70% 10.0℃ 75%
夏季 35.4℃ 49.0% 26.0℃ 65% 26.0℃ 65%

編 項 目 特 記 事 項
開放形膨張タンク
(3) 1. 13. 5)
※鋼板製 ○ステンレス鋼板製(SUS304)
ダクトの種別
(3) 1. 14. 1)
※低圧ダクト ○高圧1ダクト ○高圧2ダクト
グリッド除去装置
(3) 1. 14. 8)
※低圧ダクト ○高圧1ダクト ○高圧2ダクト
グリッド除去装置
(3) 1. 15. 5)
※手動 ○手動(機械式 ○電気式) ○煙感知器連動
防煙ダンパー
(3) 1. 15. 8)
※通風復帰式 ○手動復帰式
防火防煙ダンパー
(3) 1. 15. 9)
※通風復帰式 ○手動復帰式

編 項 目 特 記 事 項
自動制御工事
1 本工事において使用する電線類は原則としてEM電線・EMケーブルとする。
2 特記なき電線管は、P管(合成樹脂製可とう電線管)の単層管とし隠蔽配管及びコンクリート打ち込み配管に使用する。
3 P管で配管する場合の配線取出し口は、ボックスを使用する。

工事名称 阪南保育所外8施設空調設備工事
図面名称 機械設備工事特記仕様書(1)
縮 尺 NO SCALE
図面番号 No. 4 (30枚の内)
令和5年度 図面枚数: A1
M04
大阪市子ども青少年局 幼保施設部保育所運営課
大阪市子ども青少年局企画部経理課